

8. 職員ワークショップの検討経過について

8.1 水道事業の目指すべき姿

審議会での審議事項や需要予測結果、施設等の課題等を踏まえ、那須塩原市水道事業における目指すべき水道の姿について、自由意見をまとめました。

● 上のサイクル

「お客様の信頼を得る」ためには、「安全で美味しい水を供給し続けること」「安価な料金を維持すること」がその基本となる。そのためには「**長期的視野にたった将来計画**」に基づいた経営が必要である。

● 中央のサイクル

「**健全な水道事業経営の維持**」を実現するためには適切な設備投資を実施しながら「安価な料金を維持すること」が必要である。この実現のためには「**長期的視野にたった将来計画**」が重要であるが、料金改定のような取り組みが必要になった場合には「お客様の信頼を得る」ことができているかどうかは鍵になる。

● 下のサイクル

「**新しく故障しにくい施設**」「**漏水しにくい管路**」の実現は那須塩原市の抱える施設面の課題である。「**災害に強い水道の実現**」も時代の趨勢といえる。また、現場での問題として「**職員の業務負荷の適正化**」「**水道技術の獲得・育成継承**」などの問題があるが、これらは「**新しく故障しにくい施設**」「**漏水しにくい管路**」を実現することにより解決に近づく。その起点となる活動は、「**長期的視野にたった将来計画**」「**施設情報の蓄積と共有**」により施設への投資を適切に実施していくことであると考えられる。

